



アンコールクライマーズネット (ACN) ニュースレター

by Angkor Climbers net

アウトドア総合ブランド (株) モンペル、アウトドアギア輸入販売 (株) ロストアローより賛同・支援をいただいています。

<http://www.angkorclimbers.net/>

2016/11/22 第19号

クライミングが2020東京オリンピックの種目に

カンボジアのクライマーを東京オリンピックへ！

8月のこの朗報以来 ACN も、このスローガンを掲げています。大げさなことではありません。9月には、プノンペンのクライミングジム「プノンクライム」で働く2人の ACN 卒業生が、セントラルモールというところの North Face 提供のインタビューに答えて、東京オリンピック出場への意欲を語っています。 <https://www.facebook.com/centralmallphnompenh/videos/491287354413720/>



The sport of "Climbing" is officially approved for 2020 Olympics, and two Khmer climbers are already training hard for their Olympic dreams.

Central Mall - Phnom Penh is pleased to sponsor Channy Cho and Seyha Sor with outfits from The North Face brand. We wish them all the best to represent Cambodia!

- CM is open daily from 8am to 7pm
- RAINY SEASON Promo available now

Video by #centralmallpp

Location: Phnom Climb Community Gym



For the first time, sport climbing has been added to the Olympic games



so I want to participate and I hope I can join

日本のクライミングジムの数は営業中のものだけでも400を越えます。そのほかにも、学校、登山研修所、市民体育館、消防署など公共施設等に設けられた人工壁を入れると、この種目の練習場所については、まだ人工壁がたった二つしかないカンボジアの数百倍も恵まれています。私たち ACN は、数ある途上国の中の

なかの一つカンボジアで、33 あるオリンピック競技の中のたった一つ「スポーツクライミング」を支援しているだけですが、まずは、クライミングがオリンピック競技になったことを喜びたいと思います。そして、私たちが、2020 年めざして何をしていけばよいのか何ができるのか考え行動していきましょう。

第6回アンコールカップ

今年もシェムリアップ Angkor Climbing Wall にて開催

2016 年 12 月 11 日(日)トップロープ、リード 18 日(日)ボルダリング

リード競技参加には、予め ACN への選手登録をお願いします。

ラオス研修



↑ ラオス バンビエン Sleeping wall Phatang naphadeang wall →



人工壁でのクライミングだけでなく、自然の岩場を安全にガイドできるように、この面では一歩先を行くラオスのバンビエンでアダムクライミングスクールを主宰するアダムことサントニッサルト氏にお願いし、彼のもとで、3月29日～4月4日、キムスロイとバランが技術研修しました。



Phadeang mountain

ロータスカップ

雨期のコンペとして定着してきたロータスカップ、強力助っ人会員 Jinjan(しんちゃんと言いきらいしく、彼は3年前からジンジャン)こと平川さんと四国から新会員平山さんそして自分のジム <http://climbingstudio-brave.com/> が開店したばかりなのにルートセットに駆けつけてくれた若江さんを迎えて今年も7月の第一日曜、7月3日に開催しました。



もともと賞品なしで始めたロータスカップですが、昨年 12 月のコンペに寄贈していただいた賞品や、過去のものがまだあり、少し補充もして、各種目の一位(男子リード、ボルダリング、女子トップロープ、男子トップロープ)から順に賞品を選ぶことができました。女子の部はトップロープのみ。女子の方が初心者参加人数は多かったのですが、継続が課題です。

Result of Lotus Cup 05-07-2015

CCF Class A leading (Male under 15 years old) 5 people

Result	Name	Age	From	Duration	Point
1	Huy Yanfei	12	Krous Primary school	1:02:49	8*
2	Sambath Pheaktra	14	Krous Primary school	1:08:51	8
3	Huy Yanfy	14	Krous Primary school	1:17:15	7

CCF class B leading (Male over 16 years old) 2people

Result	Name	Age	From	Duration	Point
1	Huy Barang	17	10 makara high school	2:07:53	17
2	Khoem mesa	21	ACN staff	1:18:90	8

Open Class C (male Top rope over 10 years old) 9 people

Result	Name	Age	From	Duration	Point
1	Eom Sokunpanha	13	10 makara high school	48'50	Top
2	Rouen Ratheanut	13	Krous secondary school	1:05:50	Top
3	Nhouern Sakara	21	PEPY	1:12:50	Top



Open Class D (Female Top rope over 13 years old) 10 people

Result	Name	Age	From	Duration	Point
1	Rin Mory	19	PEPY	0:39:34	Top
2	Soueng Chhan	16	krous secondary school	0:40:93	Top
3	Sek Sreydet	14	krous secondary school	0:41:73	Top



Bouldering

同じ日にボルダリングも。10 課題には男子 12 人、100 手には 6 人が挑戦しました。

Male Note: x : No success , O : Success , M1 : Route 1 for male

Result	Name	M1	M2	M3	M4	M5	M6	M7	M8	M9	M10	success
<u>1</u>	Huy Yanfei	O	O	O	O	O	x	x	x	x	x	5
<u>1</u>	Huy Barang	O	O	O	O	O	x	x	x	x	x	5
<u>3</u>	Sambath pheaktra	O	O	O	O	x	x	x	x	x	x	4

Bouldering 100 boulders

Result	Name	success
<u>1</u>	Huy Barang	58 th
<u>1</u>	Sambath pheaktra	58 th
<u>3</u>	Huy Yanfei	57 th



以下、総合1位のバラン君が編集し、ユーチューブに出した動画から

<https://www.youtube.com/embed/36JqXmGahEc>



約 12 分間の動画、優勝した自分の登りは少しにして、みんなを出していますね

日本からの応援 — ユースクライマー支援プロジェクト —

上映会・報告会

真如苑から「多摩地域市民活動公募助成」事業として、10万円の助成をいただきました。昨年のユースクライマー研修@日本の様子と、昨年のアンコールカップの様子を伝えています。今後も、調布市から「えんがわファンド助成」を

いただいていますので、上映会は継続する予定です。見に来てくださった方々の中から、少しずつ会員が増えていきます。

「カンボジアでアウトドアを楽しもう」と、まだあまり知られていないカンボジアの山や岩を日本の皆さんに紹介して、カンボジアを訪問して下さった方々から ACN カンボジアが学んでいこうな道をつける。つまりガイドができるように、そして、

「カンボジアのクライマーを東京オリンピックへ」という目標を単なる夢に終わらせないために ACN ジャパンのできることは何か？上映会をクライミングジムの近くまたはクライミングジムそのものの施設をお借りしておこなっている意味はそこにあります。クライマーに参加してほしい。今後ともよろしくお願いします。



6月25日モンベル
ランベリーモール店

7月10日
多摩市関戸公民館↓

7月24日～8月6日
調布市市民活動支援
センターあくろす壁面
展示



8月7日味の素スタ
ジアム会議室↓

カンボジアで
アウトドアを楽しむ、
人と出会う。

カンボジアへ登りに来ませんか？

自然の岩に登る
ACNがリードクライマーを
ご招待します。

クライミングをする
ACNがリードクライマーを
ご招待します。

クライミングを教える
ACNがリードクライマーを
ご招待します。

ANGKOR CLIMBERS NET
カンボジアクライマーネット

特定非営利活動法人 アンコールクライマーズ・ネット
(Angkor Climbers Net, 简称ACN)は、スポーツクライミングを通じて、
カンボジア青少年の健全な成長を支援しているNPO団体です。



9月25日 ウェストロック府中店

登る壁がなく、展示や上映だけでお客さんを誘うのは難しいですが、クライミングジムでは興味深く見ていただきました。

定期総会

2016 年 8 月 27 日(土)17:00～

山梨県北杜市大泉町西井出の 野草茶「かりん」別荘にて

正会員数 44 のうち 本人出席 12 委任状出席 16 出席計 28

代表理事
副代表理事(総務)
副代表理事(事務)
理事(会計)
理事(総務)
理事(総務)
理事
理事
監事
監事

浅井 和英
安田 至宏
伊藤 明子
堀田 圭子
有泉 重正
高木 智子
棚澤 健治
才原 明男
鴨志田智也
吉富 明

で正会員の二分の一の定足数を満たし、NPO 法人になってからでは第三回目の定期総会を開きました。

議事では、2015 年度事業報告・会計報告・監査報告 の各承認と、2016 年度事業計画と予算を決めました。

次に二年任期だった当初役員の改選をし、左のように決めました。

また、「カンボジアのクライマーを東京オリンピックに」をもっと前面に掲げ、機会があるごとに募金を集める。

→早速、翌日の子供クライミング教室から実施

「ACN日本の主導でカンボジアの外岩について、もっと紹介していく。」と合意しました。

子供クライミング教室

総会翌日 8 月 28 日(日)は奇跡の晴れ間。小川山にて実施しました。



子供たちを見守る保護者の皆さんの協力体制が素晴らしい教室でした。最後に昨日決めた募金をしました。

子供たちの中には、自分のお財布の中身をみんな寄付してくれた子もいました。カンボジアの子供たちが、いつか、対等にみんなとクライミングができるように、大人たちが何とかしていかなければいけませんね。



カンボジア料理を作って食べよう会

9 月 10 日(土)調布市市民会館たづくり調理室で、「カンボジア料理を作って食べよう」土曜日にしたのは、近隣の高校生の参加を考えていたのですが、なんと近隣3高校とも当日が文化祭、調べ不足でした。カンボジア種の「あまり苦くないゴーヤの肉詰め スガオマレアハ」と、本物の「パパイヤサラダ」を楽しみました。

グローバルフェスタ

10 月 1 日(土)、2 日(日)

お台場会場になって2回目、ACNとしては3回目の参加。今年も天気と場所に恵まれ、ピラミッドジャパン様のご厚意で、無料で貸していただいたミニ人工壁を、300 人近い方々に登っていただきました。



今年も人権・平和ゾーンへ出展しましたから、隣のテントもその隣もカンボジアの子供たちが隣国へ売られていくのを止めようしている NGO でした。正しいことがまっすぐ通る世の中にしようということでは、私たちの目標も同じです。

高尾山

10月23日(日)「神崎さんと歩こう高尾山」

高尾山口駅前集合目印

2013年にはセイハ、2015年にはチェニイと一緒に登った高尾山、二人ともP1で紹介しました。もとはといえば、セイハとメサが参加させていただいた2013年のジュニアオリンピックにあたって、当時日本山岳協会会長だった神崎さんが「**途上国の選手にも公平なクライミング環境を**」と呼びかけ参加が実現したのです。そして神崎さんの山のお弟子さんたちから多くの寄付をいただき、今のACNがあります。こんなふうが続いていますという報告も兼ねて高尾山ハイクを計画しました。当日は、稲荷山コース8人とケーブルコース8人ずつに別れ、頂上で集合、恒例となっている天狗焼きを食べました。天狗焼きと保険代を引いた参加費の残りはACNへの寄付金とさせていただきます。ありがとうございました。



From ACN's Desk : 事務局から

・NPO法人としての会員は現在48名、会員として継続的な支援をお願いします

ACNへ入会をご希望の方は、随時下記宛て、郵送、メール、電話のいずれかでお知らせください。一般個人会員の年会費は¥5,000です。事業年度(7/1～翌年6/30まで)に対応して納入をお願いしています。みなさまの支えがカンボジアの青少年の、健全な成長を継続する確実な助けになります。

■特定非営利活動法人アンコール・クライマーズ・ネット(日本事務局)

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506

tel. 042-498-2488 Email: info@angkorclimbers.net

・寄付・寄贈

一 寄付金、寄贈品等

2008年にNGOとしてスタートしてから **2016/10/30 現在までの**、寄付金累計総額は、**¥ 9,041,815+ US\$13,660** となりました。

また、里親基金累計総額は、**¥3,780,000 +US\$1,250** です。大変ありがとうございました。

2016年5月～2016年10月までに、ご寄付、ご寄贈、里親出資いただいた方は下記の通りです。なお、本お知らせは、ニュースレターと連携して対応する期間に寄付された方のお名前だけを本誌にて、順次お知らせしています。

一助成金 社会福祉法人調布市社会福祉協議会「えんがわファンド」様

一寄付 浅田信一郎様、高橋千鶴子様、田形昭乃様、佐藤未帆様、佐久平ロッククライミングセンター様、林武子様、クロマーユーユー様、平山繁美様、門多治・真理子様、伊藤新太郎様、清水不二様、榎田猛彦様、木村まり子・良様、安田様・野草茶かりん様、浅井和英様、棚澤健治様、吉富明様、堀田圭子様、

一寄贈 ※寄贈及び奉仕活動をもってご支援いただいた方も含みます。 (株)ピラミッドジャパン様、(株)モンベル様、(株)ロストアロー様、プノンクライムコミュニティジム様、クライミングジムウエストロック様、シャロームつきみの様、箕田幸太郎様、沢田治子様、神崎忠男様、今田明子様、若江勇一様、平川真司様、

平山繁美様、Lisa Twaronite 様、福神和子様、中江恵美子様、大野晴生様、竹内厚子様、清水智子様、伊藤洋美様
T シャツ、クロマー、頑張るゾウさん、上映会、ハイキングなどを通じてご協力いただいた方々のお名前は、その都度記録して
いてませんが、この期間だけで、そのほか 40 人以上の方々から、ご寄付をいただきました。ありがとうございました。

一里親 堀田圭子様、才原明男様、棚澤健治様、清水不二様 (順不同)

★★★ 寄付及び会費専用口座 ★★★

■ゆうちょ銀行

記号 10010
番号 75286831
口座名 アンコールクライマーズネット

■三菱東京UFJ 銀行

支店名：調布支店
預金種目：普通預金 口座番号：0081781
口座名：アンコールクライマーズネット

Web サイトでもご確認いただけます。

<http://www.angkorclimbers.net/>

法人名について NPO 法人としては、アンコールの
後とクライマーズの後に「・」がありますが、上
記両口座ともこの中黒点はありません。よろしく
お願いいたします。

☆☆☆ アンコールクライマーズネット連絡先 ☆☆☆

■アンコールクライマーズネット (日本)

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506
tel. 042-498-2488

■アンコールクライマーズネット (カンボジア)

Angkor Climbers Net (ACN)
tel. +855-(0) 92-336-924, +855-(0) 12-1759970

・郵便住所 (この宛名に上記電話番号併記で局留になり
ます。電話番号の記入がないと届きません。)

POBOX 93044, Siem Reap city, Siem Reap province,
CAMBODIA

・人工壁所在地 (郵便物の宅配は、ありません)

Angkor Climbing Wall

Krus village, Svidoncom commune Siem Reap city,
Siem Reap province, Cambodia

■ email info@angkorclimbers.net

平和の先にある登山 広島平和祈念登山から 2 年

Editor's note



Contents

- 01 カンボジアのクライマーを
東京オリンピックへ!
- 02 ラオス研修
- 03 ロータスカップ
- 05 上映会・報告会、定期総会
- 06 子供クライミング教室、カンボジア料
理の会、グローバルフェスタ
- 07 高尾山、事務局から

田部井淳子さんが亡くなりました。ACN も、Hat-J (Himalayan Adventure Trust -Japan) を通じてお世話になりました。ご冥福をお祈りいたします。2014 年の秋、Hat-J 事務局から「カンボジアのコンペ賞品用と聞いて集めました。たくさん届いているので、車でおいでください」との連絡。Fit という 5 人乗り普通乗用車で何うと、トランクと後部座席を全部つぶして天井まで詰め込みやっとなんて運べるというくらい一杯の山道具やスポーツウエアをいただきました。それが p3 で紹介したように今年になってもまだロータスカップの賞品として残っていたくらいです。その後広島平和祈念祭の、弥山登山に向かうフェリーでお元気を拝見しました。あれからまだたった 2 年ですが、そのときカンボジアオリンピック委員会から広島会議に参加したヘムトンさんと、ACN 元代表伊藤忠男もすでに故人となりました。ヘムトンさん悲願のコンボンチャムの 50m プールはその後完成しそこのコーチとして青年海外協力隊を募集していたから、きっと来年は日本の水泳コーチがそのプールで教えることになります。田部井さんの Hat-J は、被災地の高校生を富士登山に招待していて、今年のそれが、田部井さんの最後の山行になったのだそうです。ACN もモイモイ(一歩一歩)カンボジアの若者たちが上昇志向を持ち続けられるような活動をしていきたいものです。(Chimi)

アンコールクライマーズネットニュースレター

2016 年 11 月号 NO. 19 2016 年 11 月 22 日発行 非売品

特定非営利活動法人アンコール・クライマーズ・ネット

発行人 代表理事 浅井和英

編集人 事務局 伊藤明子

発行 アンコールクライマーズネット (Angkor Climbers Net)

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506

tel 042-498-2488 fax 042-498-2488

www.angkorclimbers.net

facebook [angkorclimbersnet](https://www.facebook.com/angkorclimbersnet)